

ドキュメンタリー映像

# RAWA アフガン女性の闇に光を



私は、自分の進むべき道を見つけた  
決して後戻りはしない

RAWAの創設者ミーナの詩より

自由があり、権利があること、それは、空気のように当たり前のこと、と考えるまいがちです。しかし、今なお、世界の多くの国や地域で、女性は男性と平等の権利を持たず、差別に苦しんでいます。そして、女性の権利を獲得するために長く苦しい闘いが続いています。

「RAWA～アフガン女性の闇に光を」(25分)は、アフガン女性の自由と権利の獲得をめざす団体RAWAの活動と思想を紹介し、女性の生き方について考える映像作品です。

## ◆RAWAとは

RAWAは、20歳の女性ミーナによって、1977年にアフガニスタンの首都カブールで設立されたアフガン女性の団体です。女性と男性が平等の権利をもち、自由にのびのびと生きられる社会にしたいと願う強い意志からでした。しかし、ミーナは、1987年2月4日に暗殺されてしまいます。女性の権利獲得のために駆け抜けた30年の生涯でした。ミーナの死後も、その志を受け継いだ2000人以上の女性たちが、「自由」「民主主義」「女性の権利」をスローガンに活動を続けています。

## ◆RAWAの主な活動

- ・調査活動・・・女性に対する暴力や人権侵害などを調査し、報告書を作成
- ・医療活動・・・病院や診療所を運営
- ・教育活動・・・女性と少女のための識字教室の運営  
少女と少年のための初等・中等学校を運営  
孤児院を運営
- ・政治活動・・・年に数回、デモンストレーションを実施

